

「かゆいところに手が届く！多摩・島しょ自治体お役立ち情報」調査テーマの募集

自治体職員が日頃知りたいと感じている身近な事項等について調査し、「かゆいところに手が届く！多摩・島しょ自治体お役立ち情報」として本紙上で発表していきます。

平成26年度の調査テーマを選ぶ際の参考としますので、取り扱うテーマについて要望があれば、下記の要領でお知らせください（募集対象は、多摩・島しょ地域市町村の職員に限らせていただきます。）。

- **募集内容** 他の自治体等の動向を把握したいと考えている身近な事項、タイムリーな行政課題等
- **募集期間** 平成26年2月18日(火)～3月10日(月)
- **募集方法** 「調査項目及び内容、所属市町村名・部課名、氏名」を記入し、Eメール又はファックスで（公財）東京市町村自治調査会までお送りください（市町村ごとに取りまとめる必要はありません）。
メールアドレス tama005@tama-100.or.jp
ファックス 042-384-6057
※送信時のタイトルに「かゆいところに手が届く テーマ要望」と記載してください。
確認のため受信後3日以内（土曜日、日曜日を除く。）に御連絡します。
- **テーマの選定** 応募のあった意見を参考に、より多くの職員の方に役立つテーマを決定し、順次本紙上でお知らせします。
※提案者の氏名などは公表しません。

編集後記

この冬は昨年同様に雪が大量に積もるとのことだ。理由は、海水温の上昇によって日本海での水蒸気供給量が増えることだと書いてあった。豪雪地帯の住民にとっては大問題である。

また、スキーを愛好する者やスキー場関係者にとっても、スキーができる程度に積雪がなくては困るが、降りすぎて道路やスキー場が閉鎖されるほどの豪雪も困るのだ。

今シーズンが、積雪地帯の住民やスキー場、スキーヤーにとって程よい積雪となることを願うばかりだ。

話は変わるが、筆者がスキーを教えていてよく感じるのが、教える側の伝えたいことと、教えられる側の受け止め方が人それぞれ違うことだ。

この違いを埋めるのは、覚えてほしい1つの目標に対する体の使い方や表現の仕方などを工夫し、教え方のバリエーションを増やす努力をすることと、お互いのコミュニケーションをよくすることだと思う。

そのために必要なのは、何より場数を踏み経験を重ね、時には失敗するかもしれないことにもチャレンジすることだと思っている。

このような経験は、近所づきあいのもとより、仕事にも役立っていると感じる。

人それぞれいろいろな趣味をお持ちだと思うが、どんな趣味の中にも仕事に役立つことが隠れていると思うので、特に長く続けている趣味があれば、一度振り返って考えて頂きたい！

必ず役立つことが見つかると思う。

(T.U)

発行 公益財団法人 東京市町村自治調査会
〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館 4階
TEL：042-382-0068
URL：http://www.tama-100.or.jp/
責任者 石井 恒利